

2019年4月9日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

岸和田市との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、岸和田市（市長：永野 耕平）と『包括連携に関する協定』を4月9日に締結したことをお知らせします。

1. 背景と目的

岸和田市は、人口減少やそれに伴う地域経済の縮小から脱却し、地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力あるまちを維持するため、地方創生の取組みを進めています。また、これらの取組みを確実にを行うため、具体的な実施内容と目標を定めた「岸和田市総合戦略」を策定しています。

損保ジャパン日本興亜は、「市民、行政、NPOなどと地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題のひとつとしています。損保ジャパン日本興亜は、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、岸和田市の市民サービスの向上と地域活性化に貢献するため、今般協定締結に至ったものです。

2. 協定内容

損保ジャパン日本興亜と岸和田市の協定内容は以下のとおりです。

- (1) シティプロモーションに関すること
- (2) 地域の安全安心・防災に関すること
- (3) 産業振興に関すること
- (4) 医療・健康増進に関すること
- (5) 高齢者・障害者支援に関すること
- (6) 子ども・女性支援に関すること
- (7) スポーツ・文化芸術の振興に関すること
- (8) その他、地方創生に実現に資すること

3. 今後の展開

幅広い分野で相互に緊密な連携を図り、双方の資源を有効活用したと協働の取組みを推進し、地方創生の支援に努めていきます。包括連携協定に基づく取組みの第一弾として、①「SOMPOダンスプロジェクト」ジャパンダ学習帳（ノート）の贈呈、②岸和田市総合戦略アドバイザー会議に参加し、岸和田市の取組みに支援を実施（本年8月予定）します。

以上